

## 鴨川市教育委員会 10月定例会会議録

1 日 時 平成23年10月20日(木) 開会 午後3時10分  
閉会 午後4時40分

2 場 所 天津小湊支所2階会議室

3 出席委員 (1) 佐久間秀子 (2) 佐々木久之 (3) 根本新太郎  
(4) 村上 修平 (5) 長谷川孝夫

4 出席職員 (1) 福田 典白 (2) 滝口 悦夫 (3) 小倉 茂  
(4) 黒野 雅典 (5) 原 一郎

### 5 委員報告

- ・佐々木委員から、南房総教育事務所長訪問に関して、安房東中学校では習熟度に応じたわかりやすい授業が和やかな雰囲気の中で展開されたが、全体会で課題意識を持って教育活動を行うことや学習活動の評価を確実に行うことの大切さについて、所長から話があったこと、経営説明の際、学校から生徒数の減少で部活動に支障があるとの話があったが、文化部やサッカー部の設置を検討することができないかと考えたこと、防災の観点から、必要なときに非常口が使用できるように、スムーズに鍵が開けられるようにしておく必要があることについて、報告がなされた。
- ・根本委員から、安房東中学校の生徒は人なつっこくよく話しかけてくれること、非常階段の鍵を非常時に開錠する職員を明確にしておく必要があること、小学校や幼稚園の避難経路図は、わかりやすい表示に心がける必要があること、教育委員研修会で保護者の話を聞き、学校、家庭が地域を含めてコミュニケーションを深める地道な取組が必要であると考えたことについて報告がなされた。
- ・村上委員から、安房東中学校の所長訪問で、本校に防災無線機は設置されていないとの説明が学校からなされたが、この無線機とはどのようなものか、屋上が避難場所となっているとのことだが、他の避難場所も検討していく必要はないか、事務局の考えを聞きたいとの要望が出された。さらに、小湊小学校の所長訪問では教育目標について具体的な説明が学校からなされたが、所長から取り組んだ結果を具体的に評価することが大切であるとの話があったこと、南房総教育事務所計画訪問に関して、西条小は学校が高台にあり周囲の環境に恵まれていること、西条幼稚園は4・5歳児で62名もいて、活力があり、この程度の園児数があることが望ましいと考えたこと、教育委員研修会での保護者の話から、教師に威厳がなくなったと感じたこと、子どもをしか

る時はきちんとした説明が必要であると考えたことについて、報告がなされた。

- ・佐久間委員から、所長訪問や計画訪問では参観した3校の児童生徒とも落ち着いて勉強していたこと、安房東中学校の生徒は気軽に話しかけてくるなど人なつっこく親しみやすさを感じたこと、同中学校体育館のトイレは老朽化のため改修が必要であると思ったこと、西条小の児童は欠席が少なく休憩時間も外で元気に遊んでいたこと、小湊小では教育目標の設定に関して、評価するためには、知・徳・体の3観点と「小湊大好きな子」を同レベルに扱うのはどうかとの指摘が所長からなされたこと、これは西条小も同様であると考えたことについて、報告がなされた。
- ・滝口学校教育課長から、村上委員の質問に関して、安房東中学校の非常階段扉の鍵については、さびを取り除くなど早速対応すること、非常時における避難者に対する休日等の開錠については、市の職員が対応することとなっていること、防災無線機については、電話等が使えない非常時の連絡手段として各学校への無線機の配置を考えていることについて、説明がなされた。

## 6 教育長報告

- ・長谷川教育長から、教育委員報告に関して、幼稚園や小中学校における防災避難訓練については、6月に市内一斉に実施したが、今後も学期に1回は実施し、学校が市民をリードして避難できる体制を構築していきたいと考えていること、鴨川中学校には開校以来視察が多くあるが、9月にはクロフォード前マニトワック市長が、10月に入ってから、鴨川ふるさと会の代表者の方々がグラウンドや校舎、太陽光発電設備、授業等を参観され、お褒めの言葉をいただいたこと、9月下旬からは、陸上競技、剣道、ソフトボール、ボクシングなどのスポーツ大会が多く開催されたこと、受験が近づいている中学3年生を対象に中学生通学合宿を3泊4日で開催し、学習習慣づくりや学力向上に成果をあげたこと、この通学合宿の指導は、長狭高校、文理開成高校、市内中学校教諭、教育委員会関係者が行ったこと、鴨川青年の家に避難されている方々の今後の避難先については、福島県内への仮施設建設が遅れており、予定通り戻ることができない状況にあり、本市としては戻られるまで支援を続けていきたいと考えていることについて、報告がなされた。

### 【報告に対する質疑】

- ・質疑なく、全員の了解が得られた。

## 7 議 事

- (1) 議案第1号 「鴨川市教育委員会行政組織規則の一部を改正する規則の制定について」
- ・原スポーツ振興課長から、9月定例市議会で可決された鴨川市スポーツ振興審議会設置条例の改正に伴い、鴨川市教育委員会行政組織規則第14条関係の別表第1スポーツ振興課の部スポーツ振興係の項事務分掌の欄中「スポーツ振興審議会」を「スポーツ推進審議会」に改めることについて、資料を基に説明がなされた。
  - ・議案第1号については、質疑なく全会一致で可決された。
- (2) 議案第2号 「鴨川市立図書館協議会委員の委嘱について」
- ・黒野生涯学習課長から、鴨川市立図書館協議会委員の任期が10月末日で終了することから、新たに平成23年11月1日から平成25年10月31日までを任期とする委員6名を委嘱することについて、資料を基に説明がなされた。
  - ・議案第2号については、質疑なく全会一致で可決された。
- (3) 議案第3号 「平成23年度鴨川市教育委員会点検と評価」の点検項目について
- ・福田教育次長から、本年度より鴨川市第2次5か年計画がスタートしたことに伴い、新しく「教育委員会点検と評価」の点検項目を設定することについて、資料を基に説明がなされた。
  - ・村上委員から、点検項目に「幼小連携」を入れた方がよいのではないかとこの質問があり、福田教育次長より「幼児教育の充実」の項で点検を行うとの説明がなされた。
  - ・佐久間委員から、点検項目に「安全教育」を入れた方がよいのではないかとこの質問があり、福田教育次長より「義務教育の充実」に新たに一項目を設け、点検を行うとの説明がなされた。
  - ・議案第3号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

## 8 その他

- (1) 各課長から、資料をもとに11月の行事予定についての説明がなされた。また、滝口学校教育課長から、11月の定例教育委員会会議について説明がなされ、11月18日（金）に開催することになった。
- (2) 佐久間委員から、11月に各中学校で実施される「未来少年プロジェクト」に関する質問があり、滝口学校教育課長より鴨川青年会議所が教育委員会、中学校と連携

し、キャリア教育の一環として地元で働く人たちと中学生2年生との触れ合いを通して「自己理解と職業の多様性」「将来の職業選択」を考える学習を行うとの説明がなされた。

佐久間委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

\* 10月定例会開会前に、教育委員研修として保護者代表との懇談会を実施した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成23年11月17日

鳴川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 福田典白